

玉川大学学術研究所ミツバチ科学研究センター
第31回ミツバチ科学研究会

2009年1月11日(日) 13:20～17:10 玉川学園講堂

プログラム

受付 12:50～(玉川学園講堂ロビー「ホワイエ」)

開会あいさつ 13:20～13:30

玉川大学ミツバチ科学研究センター 中村 純

研究発表 1 13:30～13:45

「左右の脳を使い分けるミツバチ」

玉川大学農学部 石合 巧磨

研究発表 2 13:45～14:00

「ミツバチにとってのハチミツ～貯蜜と蓋がけを始める糖度の基準」

玉川大学農学部 楠岡 友美

研究発表 3 14:00～14:15

「ミツバチの脳内遺伝子発現解析～ローヤルゼリータンパクのもう一つの役割」

玉川大学大学院農学研究科 加々美 貴弘

休憩 14:15～14:35

講演 1 14:35～15:05

「深刻なミツバチ不足とその対応－代替技術としての在来種マルハナバチの利用－」

アリスタライフサイエンス(株) 光畑 雅宏

講演 2 15:05～15:50

「日本における蜂群崩壊症候群発生の可能性～養蜂農家に対するアンケート結果から」

(独)農業・食品産業技術総合研究機構 畜産草地研究所 木村 澄

休憩 15:50～16:10

総合討論 16:10～17:10

閉会 17:10

懇親会 17:30～19:30 (朔風館食堂)